

議会議員視察研修

羽村市議会の議会改革視察

昨年11月25日、東京都羽村市議会の議会改革について視察しました。

羽村市議会は、『平成16年に議長の付属機関として地方分権時代にふさわしい、

より開かれた議会の実現に向けた第一次議会改革検討委員会が設置され、平成22年2月第四次議会改革に着手し、同年8月に検討結果を議長へ報告した』ことな

ど、約6年間にわたる議会の様々な改革に取り組んできた状況を説明していただきました。

議会改革の検討項目を『即』（直ちに検討し、結果を出す）・『短期』（今年度事業及び次年度予算への反映を要するものに結論を出す）・『中期』（年度内に結論を出す）・『長期』（長期的視野に立ち、検討を継続する。）に区分されておりました。

この視察研修で学んだ、期間と検討事項を明確にした議会活動の活性化への取り組みが非常に大事であると思えました。

横芝光町議会は12月15日の議会全員協議会において、議会活性化検討委員会（委員5名）が発足しました。そして、議長の諮問を受けた検討委員会は協議を重ね、答申することになります。



あいさつをする鈴木議長

いよいよ時代の要請である町民の皆様に『わかりやすく、信頼される、開かれた議会づくり』に取り組むため、議会運営の在り方について調査・研究することになります。

議会改革の第一歩となる、議会活性化についての協議がスタートしますが、皆様の期待に応えられるよう努力していきますので、よろしくお願ひ申し上げます。

民生文教常任委員会委員長
山崎貞一議員



パワーポイントにより、議会改革の取組等について説明を受ける

編

集

後

記

日陰の霜柱がなかなか融けない今日の頃です。

昨年は東日本大震災による多大な被害がありました。今年が良い年になるよう願っております。

横芝光町議会も7年目を迎え、議会活性化という事で、役場内の一室を委員会室とし、議員の勉強会、調査、研究をすることにいたしました。

議員一同、町民の皆様の負託に応えられるよう頑張ります。

広報委員 鈴木 唯夫